

2022年11月10日

LGBTQ+に関する取り組みを評価する 「PRIDE 指標 2022」で、シルバーを受賞

サノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:岩屋孝彦、以下「サノフィ」)は、本日、LGBTQ+に関する職場の取り組みを評価する「PRIDE 指標 2022」でシルバーを受賞したことをお知らせします。

サノフィにおけるLGBTQ+の取り組み

誰もが自分らしく、ベストなパフォーマンスを発揮できる職場環境を整えるために、サノフィグループでは、ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン(DE&I)の促進を、重要な経営戦略のひとつとして掲げています。事業展開している約100カ国で様々な取り組みを行っていますが、日本国内では昨年より、職種も役職も多様なメンバーで構成されたプロジェクトチームを発足し、LGBTQ+を含む多様性をインクルージョンするための活動を推進しています。



- ・ **勉強会や情報発信、研修による意識改革**
 - 日本人社員を含む各国の社員約 4,400 人が参加する、大規模なグローバル webinar を実施
 - DE&Iに関する社内ニュースレターを毎月配信
 - 社員研修や e-learning を提供
- ・ **LGBTQ+の Ally グループを設立**
 - 誰もが参加できる LGBTQ+Ally コミュニティには 128 名が参加
 - グローバル単位で Ally 活動のサポートがあり、Pride という Employee Resource Group が始動
- ・ **同業他社と合同の勉強会を開催**
 - 製薬業界や医療業界全体における LGBTQ+の理解の波を広げたいという思いから実施。第 1 回目の 3 社合同勉強会では、全体で 640 名が出席し、双方向性のあるディスカッションも実施
- ・ **日本で最大級の LGBTQ+イベントである東京レインボープライド 2022 への協賛・参加**

サノフィは、性別、人種・民族、信仰、LGBTQ+、年齢や障がいの有無に関わらず、すべての人が公平に働ける職場環境を目指しています。私たちはインクルーシブな環境の実現に向けて、より一層取り組んでまいります。

PRIDE 指標 2022 について

任意団体 work with Pride が策定した、職場におけるセクシュアル・マイノリティへの取り組みを評価する指標「PRIDE 指標」を基に、2022 年の活動状況によって授与されます。評価項目は、「Policy (行動宣言)」、「Representation (当事者コミュニティ)」、「Inspiration (啓発活動)」、「Development (人事制度・プログラム)」、「Engagement/Empowerment(社会貢献・渉外活動)」の 5 つです。

性的指向や性自認に対する会社方針、コミュニティや相談窓口の設置、企業の一部だけでなく全体を巻き込む姿勢など、多岐にわたる評価ポイントが設けられています。

PRIDE 指標の詳細は、<https://workwithpride.jp/>よりご覧ください。

サノフィについて

サノフィは、人々の暮らしをより良くするため、科学のもたらす奇跡を追求する、というゆるぎない使命を原動力に進み続ける革新的でグローバルなヘルスケア企業です。約 100 カ国の社員は、医療を変革し、不可能を可能に変えるため、日々研鑽に努めています。私たちは、社会的責任と持続可能性を企業の本質とし、画期的な医薬品や生命を守るワクチンを開発し、世界何百万もの人々に届けていきます。

日本法人であるサノフィ株式会社の詳細は、<http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。